＊楷書で記入し、略字などは使用しないこと。

2025年度　奨学生申請書

【大　学　院　学　生　用】(　　年　　月　　日現在)

（公財）加藤朝雄国際奨学財団
理事長　　加　藤　恵　美　殿

奨学金の支給を受けたく、申し込みます。
また、申請書及びその他提出書類一式に記載された事項に
虚偽のないことをここに誓います。

氏名：　　サインまたは印鑑：

写　真　(5×4cm)
＊上半身のみで半年以内に撮影したもの
＊修正や加工をしていないもの
＊裏面に姓名・学校名を記入、貼付のこと

撮影日　　年　　月

フリガナ								
姓　　名								
英文名	Family Name　　First Name							
生年月日	年　月　日生	年齢 2025.4.1現在	満　　才	性別	男・女	結婚	未婚・既婚 その他（　　）	
フリガナ								
現住所	〒（　　－　　）　電話（　　）　－ 県府　　市							
2025年4月以降在籍大学院	大学大学院課程	大学大学院　　研究科　　課程　　年次						
	専攻	所属講座名・研究室（ゼミナール）名等						
	入学年月日	年　　月　　日　入学						
	指導教員	役職名 (フリガナ) 姓　名						
母国または日本以外の連絡先	英文表記							
	氏名（姓、名の順で記入のこと）	本人との関係						
	英文表記							
	住所	〒（　　）　電話（　　）　－ （国名　　）（　　）						

＊楷書で記入し、略字などは使用しないこと。

履　歴　書

（　　年　　月　　日現在）

（フリガナ）
姓　　名

学歴等

1. 下記の学校区分に該当しない場合は、別紙または、“赤”で訂正、記入して提出すること。
2. 該当がない箇所については「なし」と記入し、空白にしないこと。
3. 学歴等欄にあてはまらない期間は別紙（A4・書式自由）に詳細を記入し、空白期間のないようにすること。

学校区分	学校名（所在地）	正規年数	入学・卒業年月	専攻学科
高校（母国・日本）該当するものに○印	（　　）	年	入学　年　月 卒業　年　月	
大学（母国）	（　　）	年	入学　年　月 卒業　年　月	
大学院修士課程[博士前期課程]（母国）	（　　）	年	入学　年　月 卒業　年　月	
大学院博士課程[博士後期課程]（母国）	（　　）	年	入学　年　月 卒業　年　月	
日本語学習校（母国・日本）該当するものに○印	（　　）	年	入学　年　月 卒業　年　月	
その他専門学校等	（　　）	年	入学　年　月 卒業　年　月	
大学（日本）	（　　）	年	入学　年　月 卒業　年　月	
大学院修士課程[博士前期課程]（日本）	（　　）	年	入学　年　月 卒業　年　月	
大学院（2025年4月以降在籍大学院）	大学大学院 研究科 課程　年次	年	入学　年　月 卒業見込　年　月	

兵役	過去	年　月　日から　年　月　日まで
	将来の予定	年　月　日から　年　月　日まで／不明
その他受賞歴等		

職歴

（該当がない箇所については「なし」と記入し、空白にしないこと。ただし、アルバイト歴については、記載しないこと。
また、欄が足りない場合は別紙（A4・書式自由）に記入のこと）

勤務先名（所在地）	職務内容（役職名）	勤務期間
（　　）	（　　）	年　月より 年　月まで
（　　）	（　　）	年　月より 年　月まで

＊楷書で記入し、略字などは使用しないこと。

日本語の習得

（　　年　　月　　日現在）

（フリガナ）
姓　　名

日本語の習得について　（内容を出来るだけ詳しく記入すること。）

1. 日本語を習得しようとした動機について

2. 日本語をいつ、どこで、どのような形で学習したかを記入

学校、会社、独学等	期　　間	学　習　内　容

上記表以外で記入したい事項

3. 日本語能力試験　（1. 該当するものに○印を付すこと。 2. 「有」に○印を付けた場合は、その内容を記入すること。）

日本語能力試験の受験　　有　・　無　　取得した日本語能力試験のレベル（　　）

＊楷書で記入し、略字などは使用しないこと。

身　上　書　（1）

（　　年　　月　　日現在）

（フリガナ）
姓　　名

出身国住所　　電話（　　）　　－

家族状況

1. 日本あるいは母国において、**配偶者と子供がいる場合のみ**記入すること。
2. 該当者がいない場合は一段目に「なし」と記入すること。
3. 勤務先または学校名欄で、無職・退職・主婦の場合は、該当するものを記入すること。
4. 記入欄が足りない場合や下記の区分に該当しない場合は、別紙または、“赤”で訂正、記入して提出すること。

家族姓名 姓、名の順で記入のこと	続　柄	年　齢	現　住　所	勤務先または学校名	※同居
					有・無
					有・無
					有・無
					有・無
					有・無
					有・無
					有・無
					有・無

配偶者の所属大学　（該当欄に☑をし、記入すること）

大学名	大学	学年 （2025年4月現在）	年次
□学部生	□修士課程		□博士課程
学部	研究科 専攻		研究科 専攻

奨学金受給実績（申請者本人）

奨学金の名称	給　付　金　額	受　給　期　間
	年額　　円	年　　月　～　　年　　月
	年額　　円	年　　月　～　　年　　月

1. 2025年4月以前の卒業大学及び大学大学院・在籍大学大学院に在学期間中、受給した奨学金を最新のものから2つ記入すること。
2. 該当がない箇所については「なし」と記入し、空白にしないこと。

＊楷書で記入し、略字などは使用しないこと。

身　上　書　（２）

（　　年　　月　　日現在）

（フリガナ）
姓　　名

経済状況

1. 2024年度の経済状況について、月額にて記入すること。
2. 各月または臨時的な状況等により１ヶ月の金額に変動がある場合は、平均した月額を記入すること。
3. 配偶者、子供と同居している場合は、世帯全体の経済状況を記入すること。
4. 収入・支出・差額欄とも必ず記入すること。なお該当がない箇所については「0」、または「なし」と記入し、空白にしないこと。

（単位：円）

世帯収入	申請者	本国等からの仕送り				仕送り者の氏名： 続柄：
		アルバイト				勤務先： 仕事内容： 期間（週２回等）：
		受給中の奨学金				奨学金の名称： 受給期間：　　年　　月～　　年　　月
	配偶者	正社員・契約社員 アルバイト （該当するものに○を付ける）				勤務先： 仕事内容： 期間（週２回等）：
		受給中の奨学金				奨学金の名称： 受給期間：　　年　　月～　　年　　月
	収入月額合計　（A）					
世帯支出		住居費				住居区分：寮・アパート・その他（　　） 同居家族：　　人
	申請者	授業料				下記の年間授業料※欄の金額を記載
	配偶者	授業料				実際に支払っている月額授業料を記載
		生活費				
	支出合計月額　（B）					
	差額　（A－B）					

年間授業料（2024年度実績）

該当欄に☑をし、申請者本人分のみを記入すること。

	□　全額自己負担	□　一部免除	□　全額免除
授業料	円	円	円
免除額		円	円
実際に支払う授業料	円	円	
※１ヶ月当たりの授業料	円	円	

氏名

【自己アピール】

学習や日常生活などを通して、あなたが当財団に対してアピールできる点「日本留学の目的」、「大学院修了後に希望する進路」、「将来、日本と母国の懸け橋になるためのあなたの考える役割」を、具体的に書いてください。

（用紙が不足する場合は、本紙をコピーしてください）

「日本留学の目的」

氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

【自己アピール】

学習や日常生活などを通して、あなたが当財団に対してアピールできる点「日本留学の目的」、「大学院修了後に希望する進路」、「将来、日本と母国の懸け橋になるためのあなたの考える役割」を、具体的に書いてください。

（用紙が不足する場合は、本紙をコピーしてください）

「大学院修了後に希望する進路」

氏名

【自己アピール】

学習や日常生活などを通して、あなたが当財団に対してアピールできる点「日本留学の目的」、「大学院修了後に希望する進路」、「将来、日本と母国の懸け橋になるためのあなたの考える役割」を、具体的に書いてください。

（用紙が不足する場合は、本紙をコピーしてください）

「将来、日本と母国の懸け橋になるためのあなたの考える役割」

氏 名 _____

【研究テーマについて】

研究テーマ及び研究計画・内容を一般の人にもわかるように書いてください。
※制限字数：1枚あたり600字まで、制限枚数：2枚まで
（用紙が不足する場合は、本紙をコピーしてください）

氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

【今までの主な研究成果（公表論文または学会報告等）】

研究テーマ欄には、論文のタイトル及び、論文の概要を2～3行で説明してください。
なお、論文は添付の必要はありません。※用紙が不足する場合は、本紙をコピーしてください。

公表年月日	使用言語	研究テーマ	公表雑誌名または公表学会名等

【大学院学生用】

推　薦　状

公益財団法人加藤朝雄国際奨学財団
理事長　加藤　恵美　殿

留学生氏名

推薦者（指導教員・学科主任等）

所属機関　　職名

氏名（自筆）　　印